



＝令和7年度竜王小学校だより＝

竜の子

令和7年5月29日

No. 2

校長 松井 渉

あいさつって、なんだろう？

新年度になり、2か月が過ぎようとしています。子どもたちの朝のあいさつ「おはようございます」から、私は、「今日も一日、頑張るぞ」と、“やる気”をもらいます。以前の学校で、1年生の女の子が、「さようなら」と私に帰りの挨拶をしてくれました。私が「さようなら」と返すと、その女の子は続けて、「明日も元気に学校に来てください。」と私に励ましの言葉をかけてくれました。私が、「はい、頑張ります！」と答えると、その女の子は、「はい！」と返事をし、元気よく帰って行きました。下校時刻になると、私は、あの女の子には私の姿がうなだれているように見えたのかと反省し、もっと、はつらつとしようと思い、を新たにすることを思い出します。

人は、みな毎日何かしら挨拶をしていることと思います。

もし、挨拶をおろそかにしても、さしあたって、大きな問題が生まれるというわけではありません。だから、つついしなくなってしまうがちですが・・・でも、実は挨拶をするといいいことがたくさんあります。毎日の挨拶は、もしかしたら、ちょっとめんどどうにも感じるかもしれません。でも、大きな声で挨拶をすれば、とても多くのもので得ることができます。挨拶を続けていけば、自分の心にも良い影響が出るのは、まちがいありません。元気に挨拶をする大切さ、挨拶をすることで得られる効果をいくつか挙げてみます。

1. 大きな声で挨拶をすると気持ちがいい！

「おはようございます！」と挨拶してみてください。「挨拶してイヤな気持ちになった」ということはめったにありません。また、「挨拶されてイヤな気持ちになった」ということもないでしょう。私は、竜王小の子どもたちが挨拶をしてくれるととてもうれしいです。一日を生きるパワーをもらえるような気持ちになります。挨拶は、するの、されるの気持ちがいいものなのだなあと感じます。

2. 笑顔になる機会が増える

挨拶をするとき、人は、無意識のうちに笑顔を作ります。暗い顔で挨拶する人は、あまりいません。「おはようございます！」と挨拶をしている人の顔は、ほとんどが笑顔です。

心と体はつながっています。心に元気がない時は、まず体から元気にふるまうことを勧めます。挨拶をきっかけにして笑顔が増えれば、気持ちもそれにつられて上向いてきます。

「挨拶はされるものではなく、するもの」という言葉を聞いて、そのような気持ちで挨拶をすると、自分から明るく挨拶ができる自分に自信をもてる、というように自分への効果が大きいようにも思います。

3. 相手からの印象が良くなり、人間関係も良くなる

挨拶をしてもらえなかったり、挨拶をしたのに返事をくれなかった時、悲しい気持ちになったことはありませんか？

これは、自分を認めてもらえていない、気にかけてもらっていないのかも？とってしまうからだと思います。誰かに挨拶をするということは、その相手を認めているよ、気にかけているよ、というメッセージにもなります。認められていると感じれば、誰もがうれしいです。人と仲良くなるチャンスがぐっと増えてきます。挨拶をするだけで、人間関係は良くなっていくと思います。

「あいさつは心をつなぐまほうの言葉」という標語が書かれたのぼり旗が校内にありますが、その意味を毎日実感しているところです。

全校で作ろう楽しい学校～交流・おもいやり～ 第1回児童総会

5月23日（金）、令和7年度の児童総会が開かれました。本部の提案に対して、各クラスから多くの意見が発表され、各クラスでよく話し合い、児童会の活動に積極的に関わっていかうとする意欲が伝わってきました。児童会本部役員は、事前の準備、議事進行など、大忙しでしたが、一人一人が自分の役割をよく理解し、児童会活動を盛り上げようとする姿に感心しました。



児童会テーマは、「全校で作ろう楽しい学校～交流・おもいやり～」です。

今年度の児童会は、「みんなが来なくなる学校」を目指しています。「学校が楽しいと来なくなります。交流や思いやりがあるから、学校が楽しくなると思います。また、それは安心して学校へ来られることにもつながっていると考えています。みんながお互いに思いやりをもって接し、交流することで仲良くなり来なくなる学校につながる」という理由から、この児童会テーマに決めました。



活発な討議がなされた
児童総会でした。

主な活動の柱（児童総会資料より）

1 交流活動

児童会では、あいさつやたてわりなどの活動を通して、交流していくことに力を入れていかうと思います。たてわり活動やあいさつの日などをし、全校で交流することで仲が深まり、みんなが行きたくくなるような学校にしていきたいです。

2 思いやりの活動

今年度は、思いやりをひろめて、テーマを達成していきたいと思います。また、思いやりの心を深めることで助け合いにもつながるとも思います。そして、安心して学校で過ごせるようになってほしいです。今年度はお礼の手紙や竜の子ハッピーピースやアフリカ救援米などの活動をしていきたいと思います。



委員会活動についても話し合われました。

災害時に備え ～引き渡し訓練～

5月26日（月）の「児童引き渡し訓練」に、ご協力をいただき、ありがとうございました。

さらに、確実に安全な引き渡しができるよう、今回の訓練の反省をしっかりと生かし改善を重ねていきたいと思います。また、実際に災害が起きて児童の引き渡しを行う場



合は、引き渡し方法などの変更も考えられます。今回の訓練同様に落ち着いた行動をとれるように、ご協力をお願いします。

今回は、引き取りの後の親子下校の際に、防犯対策を兼ねて、甲斐警察署より3名の警察官の方が学区内の巡視を行ってくれました。

